

●収支計算書総括報告

I 収入の部

科目	総合計	一般会計	特別会計		
			退職給付金	貸付資金	福利厚生事業
財産等収入	48,834	48,834	0	0	0
掛	1,093,391,260	1,093,391,260	0	0	0
負担金	1,093,391,260	1,093,391,260	0	0	0
入会金	6,053,000	6,053,000	0	0	0
補助金	772,978	772,978	0	0	0
貸付金利息	13,372,829	0	0	13,372,829	0
雑収入	2,099,161	2,068,262	0	26,121	4,778
積立金利息	0	0	0	0	0
償還金	139,891,495	0	0	139,891,495	0
繰入金収入	1,908,250,536	9,453,000	1,677,537,536	0	221,260,000
当期収入合計	4,257,271,353	2,205,178,594	1,677,537,536	153,290,445	221,264,778
前期繰越収支差額	155,190,637	1,502,085	0	129,129,167	24,559,385
収入合計	4,412,461,990	2,206,680,679	1,677,537,536	282,419,612	245,824,163

※平成14年度決算において、退職給付金(1,667,537,536円)の内、旧制度(昭和55年3月以前)での凍結退職金(163,990,535円、199名)を精算いたしました。

●貸借対照表につきましては、紙面の都合上、ホームページに掲載予定です。

II 支出の部

(単位:円)

科目	総合計	一般会計	特別会計	
			退職給付金	福利厚生事業
給付金	1,803,837,536	0	1,677,537,536	0
貸付金	97,340,000	0	0	97,340,000
福利厚生費	58,206,999	0	0	58,206,999
事業運営費	7,347,695	0	0	3,864,786
永年会員記念費	11,690,000	0	0	11,690,000
役員費	490,495	490,495	0	0
事務費	111,931,793	111,931,793	0	0
固定資産取得支出	714,798	714,798	0	0
特定預金支出	6,687,203	6,687,203	0	0
退職給付金積立金	186,060,454	186,060,454	0	0
繰入金支出	1,908,250,536	1,898,797,536	0	9,453,000
当期支出合計	4,192,557,509	2,204,682,279	1,677,537,536	110,657,786
当期収支差額	64,713,844	496,315	0	42,632,659
次期繰越収支差額	219,904,481	1,998,400	0	171,761,826

第7回資産運用委員会 (平成14年度決算報告)

本会理事会の諮問機関である資産運用委員会(委員長 永島 剛)が5月14日開催された。

挨拶、事務局からの報告の後、退職共済制度の財産を運用している金融機関「りそな信託銀行」より、平成14年度決算報告があった。厳しい経済情勢のなかで、時間加重収益率(時価ベースの収益率)は、三期連続のマイナス運用(▲10.80%)、評価損(時価と簿価の差額である含み損)は、1,972,913千円。

簿価ベースの収益である総合利回りも昭和47年に現在の運用方法になって以来はじめてのマイナス(▲2.43%)となった。資産配分において、株式比率を抑えた運用(国内債券41.3%・転換社債2.9%・国内株式23.7%・外国債券10.8%・外国株式13.3%・その他資産7.9%)の結果、企業年金や厚生年金基金の運用と比べ、マイナス幅は小さいものの、国内外の株式が、市場心理の冷え込みから予想以上に値を下げたことで非常に厳しい結果となった。5月7日までの直近の運用では、修正総合利回り2.82% 評価益約2.7億円と改善が見られるものの、当面は厳しい運用環境が続く見込みである。

これらの報告を受けて、協議が行われた。確認がされた主な内容は次のとおり。

- 平成15年度は、事業計画に沿って、金融機関による制度の分析と、資産運用コンサルティングの導入を行い、資産配分の決定、運用機関の選択等の運用計画を第3四半期を境に策定する。
- コンサルティング契約は、契約書の内容、費用等について確認の上、6月を境に行う。
- 平成17年度の、社会福祉・医療事業団の制度見直しへの対応など今後の制度の構築に当たっては、全国社会福祉施設経営者協議会、厚生労働省担当課・他府県の共済制度実施団体と連携して取り組んでいく。

※5月17日りそな銀行に対する公的資金注入の報道がりましたが、資産保全、業務運営上の問題は発生していません。

『ひとりごと』

ドジのお陰?で初体験

好奇心も注意力も、これまでは人並みかそれ以上、などと自負していた。それが『人並み以下』といわれても仕方のないミスをやらかした。

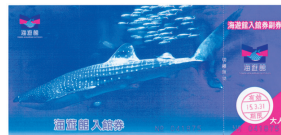
夜の8時過ぎ、JR大阪駅の乗り線。やや酒気帯び、ブラットホームに上がった時、すでに電車は到着し、行列は乗り込みをはじめていた。少しでも行列の短いところをと、目で探しながら進むうち、見つけた。もうほとんど乗り込み終わっている。早速、その後ろについた。もちろん、座ることはできない。反対側のドア近くに立ち、本を読み始めた。間もなく発車。本から目を離し何気なく座席の方を見ると、真ん中付近に座っているブランドづくめのようなおばさんが、じっとこっちを見ている。その目が気になった。何とも言えない意地の悪そうないやな目つき。再び目を本に戻した。

この時、やっとなづいた。男性がいない。「もしかしてこれ、女性専用車?」前の女の子に聞いた。ニヤッと笑ってうなづく。再び車内を見回した。あのおばさん、まだにらんでいる。ほかの女性客はみんな知らん顔。約4分、新大阪駅で乗り換えた。そのハコは思わず鼻をつまみたくなる男臭さと汗臭さに蒸し暑さ。それまでも、かすかな化粧品の匂いと冷風だけの快適さだったから、よけいにその差を感じる。優先座席を見ると、かんビールを飲む勤め帰りの人達が占領している。有名無実の優先座席を設けて、こと終われりとする感覚を、もう一歩踏み出すことはできないのか。自分のミスはタナに上げておいて、腹の中毒づいていた。

海遊館入館券の利用助成

今話題の「なにわ「食いしんぼ」横丁」で賑わう天保山ハーバービレッジ!

その中で、世界最大級の水槽を誇る海遊館の入館券を今回、つぎのとおり補助韓旋いたします。



- ◎チケット料金: 海遊館入館券
(1枚) 大人券(16歳以上または高校生以上) 1,500円(通常2,000円のところ)
小人券(小・中学生) 600円(通常 900円のところ)
幼児券(4歳以上) 200円(通常 400円のところ)
- ◎申込枚数: 会員1人につき大人・小人・幼児券あわせて5枚まで
- ◎有効期間: 平成15年6月1日～平成15年12月31日
- ◎申込方法: 別紙申込書に必要事項を記入の上、ファックスまたは郵送でお申し込みください。申込書到着後、チケット及び請求書を送付いたします。
- ◎申込期間: 平成15年6月30日(必着)

映画鑑賞券の利用助成

毎回好評を戴いております映画館利用助成につきまして、全125館が利用できる映画鑑賞券の利用助成をつぎのとおり実施いたします。

- ★チケット料金: 映画鑑賞券 大人券(高校生以上) 1,000円
(1枚) 小人券(中学生以下) 500円
※映画鑑賞券対象施設のうち松竹系映画館ならびに東宝系映画館につきましては、小人券の利用が出来ませんのでご了承ください。
- ★申込枚数: 会員1人につき大人・小人券あわせて5枚まで
- ★有効期間: 平成15年6月1日～平成15年9月30日
- ★プログラム: 上映予定は新聞等であらかじめご確認ください。
- ★申込方法: 別紙申込書に必要事項を記入の上、ファックスまたは郵送でお申し込みください。申込書到着後、チケット及び請求書を送付いたします。
- ★申込期間: 平成15年6月30日(必着)



ディズニー・オン・アイス 「美女と野獣 スペシャル エディション」のチケット韓旋

☆場所: 大阪城ホール
☆価格: S席 4,000円(5,800円のところ)
☆日程及び定員:

韓旋日程	8/8(金)	8/9(土)	8/10(日)	8/11(月)	8/12(火)	8/13(水)	8/14(木)	8/15(金)	8/16(土)	8/17(日)
10:30 公演	20席	30席	30席	20席	20席	20席	20席	20席	30席	30席
18:30 公演	20席	20席	20席							

- ☆お申込方法: 6月9日(月)～6月27日(金)まで電話受付。
・受付時間: AM9:00～PM5:00
・受付専用電話: 06-6768-8192
・施設番号/施設名/会員番号/会員名/希望日時/申込枚数をお知らせ下さい。
・先着順で定員になり次第締め切らせて頂きます。
※なお、3歳以下のお子様で座席を必要とされない方は、保護者1名につき1名様まで無料、ただしそれ以外は同一価格となります。



大切なこと、誰に伝えませんが。